

前線に伴う大雨による防災情報（第3報）

最上川ダム統合管理事務所所管のダムで流入量が洪水量を下回り、今後、洪水量に達する見込みが無くなったため、7月1日11:30に災害対策支部を「警戒体制」から「注意体制」に移行します。

1. 出水の概要

前線に伴う大雨の影響により、最上川ダム統合管理事務所では、平成23年7月1日0時30分に、寒河江ダムの流入量が洪水量の200m³/sを超過したことから災害対策支部運営要領（案）に基づき「警戒体制」を設置し警戒にあたっておりましたが、寒河江ダムで流入量が洪水量を下回り、今後、洪水量に達する見込みが無くなったため、7月1日11:30に災害対策支部を「警戒体制」から「注意体制」に移行します。

2. 管内ダムの状況

7月1日11:30現在の管内3ダムの状況は次のとおりです。
（各数値は、速報値となります）

	流域平均時間雨量（累加）	ダム流入量	ダム放流量
白川ダム	0mm（8.0mm）	28m ³ /s	24m ³ /s
寒河江ダム	0mm（71.1mm）	122m ³ /s	197m ³ /s
長井ダム	0mm（54.0mm）	43m ³ /s	39m ³ /s

3. 今後の見通し

ダムからの放流により、下流の河川では、しばらく高い水位が続くので河川に近づかないでください。引き続き、気象情報やダム情報に十分に注意してください。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 最上川ダム統合管理事務所
山形県西村山郡西川町大字砂子関158

調査・品質確保課長 齊藤 明（内線271）

電話 0237-75-2311（代表）